

河村 壮一 (かわむら そういち)

耐震環境コンサルタント、工学院大学非常勤講師

元 大成建設株式会社 常務役員

工学博士、一級建築士

1946 年生まれ (64 歳)



【専攻分野】 耐震工学

【本会活動】

理事 (会員担当) : 2001 年 1 月～2002 年 5 月

副会長 : 2004 年 6 月～2006 年 5 月

委員会 : 次世代地震工学実験施設のあり方に関する研究委員会 2006 年 8 月～2008 年 3 月

【略歴】

1968 年 東京大学 工学部 建築学科 卒業

1970 年 東京大学 大学院工学系研究科 修士課程 修了

1970 年 大成建設株式会社 入社

1975 年 工学博士 (東京大学)

1993 年 東京都立大学大学院 非常勤講師 (～2001 年 3 月)

2003 年 大成建設株式会社 執行役員 技術センター長

2005 年 同社 常務役員 技術センター長 兼 原子力本部長

2009 年 同社 顧問

2010 年 同社 退職、工学院大学工学部建築学科非常勤講師

【受賞】 特になし

【委員等】

- ・神奈川県建築士事務所協会 建築物耐震改修評価特別委員会 副委員長
- ・川崎市 公共建築物耐震工法検討委員会 委員
- ・川崎市建築家の会 耐震判定委員会 副委員長
- ・日本建築学会 理事 (学術担当) : 2006 年 6 月～2008 年 5 月
ほか振動運営委員会幹事、基礎構造系振動小委員会主査等歴任
- ・日本免震構造協会 表彰委員会 委員長 : 2008 年 6 月～2010 年 5 月
- ・日本建築構造技術者協会 日中建築構造技術交流会 副会長 : ～2010 年 3 月 ほか

【著書および主要論文】

- ・「図解テキスト 基本建築学 第 3 版」(共著)、彰国社、2010 年
- ・「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・改修設計指針」(共著)、
日本建築防災協会、1990 年
- ・「耐震設計の基礎」オーム社、1984 年
- ・S.Kawamura et al: Seismic Isolation Retrofit in Japan, 12WCEE, 2000
- ・S.Kawamura et al: Study on a Sliding-type Base Isolation System, 9WCEE, 1988
- ・S.Kawamura et al: Design Concept of Pile Foundation to Lateral Load Considering Soil-Pile-Structure Interaction, Proc. of International Conference on Recent Advances in Geotechnical Earthquake Engineering, 1981
- ・梅村魁、大澤胖、河村壮一：埋め立て軟弱地盤にたつ杭支持建物の地震動観測、関東地震 50 周年記念地震工学シンポジウム、1973 年 ほか

【所信】

国際的な地位の低下が著しく、国内の政治・経済情勢の混迷に将来のあるべき姿を見失ってしまった日本。再起を図り明るく強い明日を築くためには、国の存立基盤を堅固なものとしなければならない。地震等の自然災害に対して安全・安心な生活環境を確保するためにも社会インフラの整備、耐震診断・補強の推進、免震・制震等の新技術の適用拡大、それらを裏付ける基礎研究の着実な実施が必要である。分野横断的な活動を標榜する日本地震工学会の果たすべき役割は大きい。

以上